

カ	ラ	■清水寺に結ばれた深いえにし 瑩山禪師の碑除幕式……………	1
特	集	●瑩山禪師顕彰碑建立 瑩山禪師に導かれて ただひたすら夢に生きる…黒田 武志	14
		●清水寺に瑩山禪師顕彰碑建立―黒田倫子夫人により発願……………	33
		●清水の観音さまと曹洞宗……………	35
		●除幕式に出席して……………	41
		●それぞれの夢と思いのインタビュ― 成就院で行われた喜びの席から……………	50
カ	ラ	■清水寺……………	61
特	別	●「ほとけ」考―日本人の死者観について……………	65
カ	ラ	■黒田武志住職に曹洞宗特別奨励賞……………	72
詩		●受賞を祝して……………	80
特	別	●戦場と聖地―イスラエルを歩きながら……………	82
育	英	●世界の交流のための仏教……………	92
		●留學僧として私の学ばんとするこゝ……………マシユランコフスキー・ジェルミ・圓成	100
		●仏教・文学・その他―異文化の中で仏教を学ぶ……………	108
		●世界平和と仏教徒の誓願……………	114
		●育英生派遣先集計……………	118
		●ワット・パクナム日本別院 建築進むタイ式本堂―棟上げ相当儀式厳修……………	124
		●大教師補任……………	126
カ	ラ	■豆を撒いて邪気を払う 善光寺節分会……………	133
詩		●「不思議」「祈る」……………	162
参	禅	●永平寺回参案内 138 声 140 読者のたより 147 留學育英生からのたより 168	168
		●案内 130 声 140 読者のたより 147 留學育英生からのたより 168	168
		●「不思議」「祈る」……………	162
		●豆を撒いて邪気を払う 善光寺節分会……………	133
		●大教師補任……………	126
		●ワット・パクナム日本別院 建築進むタイ式本堂―棟上げ相当儀式厳修……………	124
		●育英生派遣先集計……………	118
		●世界平和と仏教徒の誓願……………	114
		●仏教・文学・その他―異文化の中で仏教を学ぶ……………	108
		●世界の交流のための仏教……………	100
		●戦場と聖地―イスラエルを歩きながら……………	82
		●受賞を祝して……………	80
		●黒田武志住職に曹洞宗特別奨励賞……………	72
		●「ほとけ」考―日本人の死者観について……………	65
		●清水寺……………	61
		●それぞれの夢と思いのインタビュ― 成就院で行われた喜びの席から……………	50
		●除幕式に出席して……………	41
		●清水の観音さまと曹洞宗……………	35
		●瑩山禪師に導かれて ただひたすら夢に生きる…黒田 武志	14
		●瑩山禪師顕彰碑建立 瑩山禪師の碑除幕式……………	1
		●留學育英生からのたより……………	168
		●読者のたより……………	147
		●声……………	140
		●永平寺回参案内……………	138
		●案内……………	130
		●「祈る」「不思議」……………	162
		●善光寺節分会……………	133
		●豆を撒いて邪気を払う……………	126
		●大教師補任……………	124
		●建築進むタイ式本堂―棟上げ相当儀式厳修……………	118
		●育英生派遣先集計……………	114
		●世界平和と仏教徒の誓願……………	108
		●異文化の中で仏教を学ぶ……………	100
		●マシユランコフスキー・ジェルミ・圓成……………	92
		●イスラエルを歩きながら……………	82
		●久保田展弘……………	80
		●錦戸 節子……………	72
		●曹洞宗特別奨励賞……………	65
		●日本人の死者観について……………	61
		●清水寺……………	50
		●成就院で行われた喜びの席から……………	41
		●東郷 隆真……………	35
		●曹洞宗……………	33
		●黒田倫子夫人により発願……………	14
		●瑩山禪師の碑除幕式……………	1
		●留學育英生からのたより……………	168
		●読者のたより……………	147
		●声……………	140
		●永平寺回参案内……………	138
		●案内……………	130
		●「祈る」「不思議」……………	162
		●善光寺節分会……………	133
		●豆を撒いて邪気を払う……………	126
		●大教師補任……………	124
		●建築進むタイ式本堂―棟上げ相当儀式厳修……………	118
		●育英生派遣先集計……………	114
		●世界平和と仏教徒の誓願……………	108
		●異文化の中で仏教を学ぶ……………	100
		●マシユランコフスキー・ジェルミ・圓成……………	92
		●イスラエルを歩きながら……………	82
		●久保田展弘……………	80
		●錦戸 節子……………	72
		●曹洞宗特別奨励賞……………	65
		●日本人の死者観について……………	61
		●清水寺……………	50
		●成就院で行われた喜びの席から……………	41
		●東郷 隆真……………	35
		●曹洞宗……………	33
		●黒田倫子夫人により発願……………	14
		●瑩山禪師の碑除幕式……………	1

題字・イラスト 伊藤三喜庵

巻頭言

善光寺住職 黒田武志

「仁者は人を愛し 礼ある者は人を敬す 人を愛する者は 人恒に之を愛し。
人を敬する者は 人恒に之を敬す。」

なんとも美しく、響きをもつ詩です。ご皇室の慶事、新宮様のご誕生の命名の儀でご称号（敬宮さま）とお名前（愛子さま）が、中国古典孟子の離婁章りりょうよりお授けになったことは皆様ご承知のとおりです。昨今忘れてしまいそうな大事な人の生き方に尊い「徳目」とくもくが降くだされたような思いがいたします。非常にわかり易く

親しみ易いことば、されどその心を行い続けることは、まことに至難。その人（人間）に「仁」（おもいやり）があればいつでも人を愛することが続けて出来るし、「礼」いわゆる縦の系統・伝統である親・祖先を大事に思う心があれば、人を敬うということがいつでも続いて出来る。またその人（自分）が人を愛する心があれば、他の人も自分を愛するようになるし、自分が人を敬えば他の人も自分を敬うようになるという自然の摂理。人間の最も美しく尊い心のあり方を示唆しているところでもあります。お釈迦様の慈悲、キリストの愛、孔子の仁。いずれも聖人、神、仏の導きは一貫共通しており、人間の心のあり方や生き方についてその真髄を教えております。人としての生き方はこの一語に尽きるわけで、これが人間の最も大事な基本であり、根本なのであります。お釈迦様の教えは億万あることも、ひとつとに集約すれば「慈悲」、おもいやりのこととになります。このことを

道元禅師様は「生を明らめ、死を明らめるは仏家一大事の因縁」だと謂い、この四苦を理解することが衆しゅみょう妙みょうの門なのだと教えております。

昨今、もろもろ未曾有の現象を見まするに世界も、国も、企業も、個人もなにか人間としてその生き方について決定的なものを失いつつあることに危惧しております。これは真理に対する人間の基本的理解と解決に至っていない憂うべきこととでございます。当然にして私たち宗教界にも新たな異文化宗教の理解を含めて、課題を突きつけられていることも少なくありません。今こそ基本と根本を確かにして真理に違わぬように歩を進めてまいります。その信念は、原点「祖師を通して釈尊に還る」「身を削り人に尽くさんスリ」のその味知れる人ぞ尊し」

初一念 私はこの心に違たがうものではありません。

昨年は新世紀元年、横浜善光寺と私にとりましては、忘れ得ぬ浄福の一年でし

た。発願成就、京都清水寺の境内に瑩山禅師さま顕彰碑建立。さらには曹洞宗特別奨励賞受賞。

なお、さらには曹洞宗大教師を拜命させていただくという、まこと仏種縁に従い身に余る榮譽を賜われることができました。おかげさまでと申し上げるべきか唯々感恩万謝。この上は、賦与されたわたくしの名分に従い実を行うべく精進して参ります。

いよいよ横浜善光寺も開創三十五周年を間近に、一〇〇年の計を見据えてさらに世界仏教の興隆と国家社会の進運に寄与しうる有為の人材育成、檀信徒の方々の幸福と安らぎのために限りを尽くして参りたいと念じております。